

ヒントとアイデアを集めたい70周年記念担当

ナナマルワークス

特集1 | 中学生躍動
記念式典へ向けた作戦会議

特集2 | 企画続々
70周年記念関連事業のいま

Vol. **12**
Apr. 2025

NANAMARU
WORKS



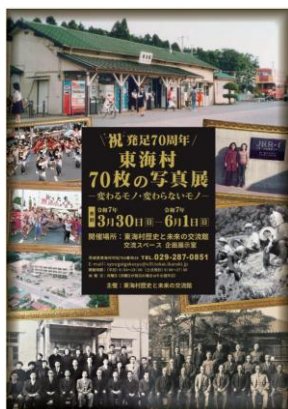
記念式典へ向けて 中学生躍動

いよいよ2か月後に迫った、東海村発足70周年記念式典。東海村の記念式典では、受付や司会進行のメインを、東海中学校と東海南中学校の生徒会役員、総勢16名が務める。昨年度の2月に、作戦会議と称した打ち合わせをスタートし、4月12日(土)に2回目の作戦会議を行った。



歴史と未来の交流館の活動室にて作戦会議を実施。式典へ向けた取組みをしていく中で、子どもたちの東海村に対する郷土愛を育んでいくのもねらいの一つになっている。

東海村の歴史、変わるモノ変わらないモノを紐解く



林学芸員による、東海村70枚の写真展の解説。子どもたちは過去の東海村の様子に「東海駅はあるのにイオンがない!」「昔の白方小にはプールがあったのかあ〜」「(東日本大震災)この時は大変だったって親が言ってたな…感謝しないと。」などと、様々な感想を抱いていた。感想は“記憶の付箋”として、展示写真の周りに貼付した。

東海村のファンを増やそう! オリジナルブースを考える



記念式典当日、隣接の中央公民館に、生徒会の子どもが考えるオリジナルブースを出展する。ブースのテーマは『東海村のファンを増やそう』ということで、来場者にどうしたら東海村のファンになってもらえるのかについて、グループごとに話し合い、それぞれ一押しアイディアについて発表した。



どのグループも真剣に話し合い、東海村にちなんだクイズや、村の歴史について中学生が語るブース、村の名産物を食べてもらう試食コーナー、さつまいもの重さを当てるゲームコーナーなど、様々なアイディアが生まれた。このアイディアをもとに、当日中学生が運営するブースの内容を検討していく。

70周年記念 関連事業のいま

4月1日より、村発足70周年記念メインイヤーを迎え、予定していた様々な記念事業がスタートを切り始めたが、多方面から「70周年記念を共に盛り上げたい」というありがたい声をいただき、新たな70周年記念事業として広がりを見せている。



土木現場などで活躍する重機で有名なコマツからは、東海村発足70周年を記念して、村内の子どもたちを招待して、コマツの見学ツアーをしていただけたとの提案があった。さっそく担当でコマツを見学させていただいた。子どもだけではなく、大人でもワクワクさせられる時間だった。

70周年を学校給食でお祝いしよう



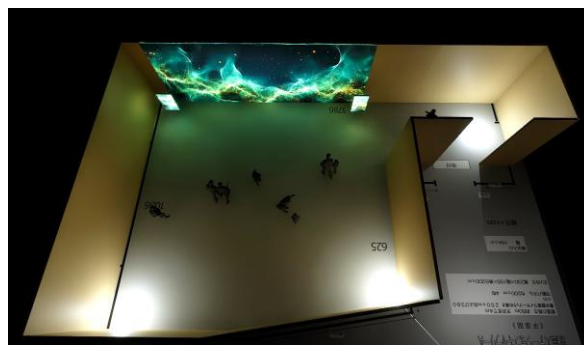
4月より毎月1回、記念給食が提供される。第1回目は、おなじみの70周年記念ロゴマークが描かれた焼き海苔だ。JWY放送でも取り上げられ、子どもたちは笑顔でおいしそうに食べていた。

記念コンサートPR『プロジェクションマッピング先行上映』

7月5日(土)に開催される記念コンサートに先立ち、同コンサートの演出でプロジェクションマッピングを上映する、株式会社フジアールの協力のもと、東海ステーションギャラリーにて、2日間限定の先行上映が行われる。両日無料なのでぜひご覧いただきたい。

5月 9日(金) 13:00~18:30

5月10日(土) 9:30~15:30



70周年記念事業DX化

東海村70周年記念事業では、現在、記念コンサート・記念式典・TV番組公開収録と、東海文化センターで実施する事業を3つ予定している。東海文化センターでの催しは、通常ハガキや窓口での申し込みにて受付を行っているが、東海村発足70周年記念事業では、電子申込&電子チケットの導入を試みている。主催側の作業効率も、参加者の利便性も、デジタルの力を活用して向上させていきたい。



子-ムななまる
TEAM NANAMARU

